

ヒト

柔軟○ 確実× 継続△

人の活用は柔軟な対応ができるが、継続性や最適化に限界があり、人材不足も課題に。

無駄の削減

照明、エアコン、PCモニタOFF、クーリスなど

省エネ診断・改善策の実施

専門コンサルタントによるエネルギー診断
管理会社・設備管理担当者による
システムの高効率運用など



「ヒト」「モノ」の課題を解決するために……

モノ

効果○ コスト× 最適運用△

機器導入は大きな効果が期待できる半面、コストや継続的な運用見直しに課題も。

高効率機器の導入

LED照明、ポンプ用インバータ、熱源機など

大型システムの導入

太陽光発電パネル、緑化、雪室など



裕幸計装が60余年培ったノウハウが「SeeVAS」に結集！
最適で効果的な施策を提案・実行します

■ビル計装と自動制御のノウハウを活かします

熟知

- 空調・電気の中央監視を熟知
- 空調・電気の自動制御を熟知
- 設備の特性を熟知

実行

- 自動制御のチューニングを実行
- 定期的な建物の運用診断を実行
- 提案から設備改善工事までワンストップで実行

■今までも、これからも最適環境を創造します

●建物の空調・電気・セキュリティなどに精通

自動制御システム

- 調節器
- センサ
- 電動弁 等

中央監視システム

- 中央監視装置
- リモートユニット

セキュリティシステム

- カードリーダー
- パッシブセンサ

●自動制御に関するあらゆる場面に対応

コンサルティング

すべての仕事は、
お客様とのつながりから

- リニューアル
- 省エネルギー
- 診断 ※公式基準、独自基準の劣化判定等

設計

最良の選択を形に

施工

安全と品質を追求する
施工管理体制

メンテナンス

点検、整備、緊急対応

会社概要

Company Profile

商号	裕幸計装株式会社 / Yuko-Keiso Co., Ltd.	役員	代表取締役 太田隆三
設立	1963年12月	社員数	160名
資本金	1億円	許認可	建設業許可 国土交通大臣許可 ・管工事 第10191号(特-29) ・電気工事 第10191号(特-29) ・電気通信工事 第10191号(般-29) 一級建築士事務所 東京都知事登録 ・第62857号 労働者派遣事業許可 ・派13-313776
営業品目	1.計装システム及び自動制御システムの設計、施工及びメンテナンス 2.電気通信、防犯、防災、電気及び空調設備の設計、施工及びメンテナンス 3.計装機器及び自動制御機器の販売 4.建築物の設計及び工事監理並びに各種設備に係るコンサルティング業務	事業所	本社：〒152-0001 東京都目黒区中央 町2丁目8番8号 TEL.03(5720)3231 営業所ほか：栃木営業所、埼玉営業所、横浜営業所、一級建築士事務所 海外子会社 Yuko Vietnam Co., Ltd. 販売特約店 アスビル株式会社ビルシステムカンパニー
加入団体	(一社)日本電設工業協会 / (一社)日本計装工業会 / (一社)電気設備学会 / (公社)日本防犯設備協会 / (一社)建築設備総合協会 / (一社)日本医療福祉設備協会 / 東京商工会議所		



裕幸計装株式会社

【本社】〒152-0001 東京都目黒区中央町2丁目8番8号
システムサービス部 TEL.03(5720)3213 FAX.03(5720)3496
<http://www.yuko-keiso.com/>

エネルギーに正面から立ち向かう
正・攻・法



Yuko-Keiso

ビルの省エネルギーは「ヒト」「モノ」から「コト」の時代へ

ビルや施設における省エネルギーは、環境負荷低減に重要な役割を担うとともに、コスト削減対策としても多大な効果が期待できます。一方で、従来のビルエネルギー管理は、専門性の高い人材の登用、ビル使用者全員による自助努力、高効率機器や大型システムの導入といった、「ヒト」と「モノ」だけに頼った手法から脱却できずにいました。こうしたビルエネルギー管理の現場を、革新的に進化させる新しい「コト」——それが「SeeVAS:シーバス」サービスです。



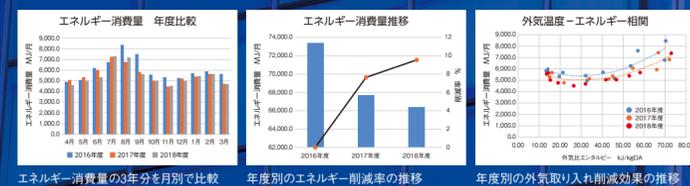
AIを活用した「シーバス」なら低コストで確実に、20%を超えるエネルギー削減を目指せます

計装エキスパートのきめ細かなサポートと、AIユニットによる中央監視装置の自動管理がシーバスサービスの基本。AIユニットは、計装エキスパートが作成した設備管理標準を搭載し、それを基に気象情報と現在の外気温湿度情報、設備運転情報、室内環境情報から、最適な運転方法を導きます。そして、中央監視装置と連携し、毎時間1回、人手では管理しきれない設定変更を中央監視装置へ実施します。



出カデータは官公庁への提出資料などに活用できます

AIユニットに蓄積される様々な管理データは、簡単にグラフ化が可能。官公庁への提出資料、設備機器の運転効率診断、エネルギー消費の原因分析などに活用できます。



- 作成できるグラフの例
- COP推移グラフ
 - 外気エンタルピーエネルギー消費量
 - エネルギー消費量(原単位)月別推移、年度比較
 - エネルギー消費量(原単位)年度別消費量
 - 負荷持続曲線
 - 省エネ性能(原単位相対値)
 - 管理値グラフ(変圧器負荷率、COP)

*SeeVASは高標登録出願中です。

エネルギー削減量20%！シーバスが実現する新世代コンサルティングサービス

SeeVASサービスの特長

正攻法 管理標準を用いたエネルギー削減手法です

管理標準とは、エネルギー管理のためのマニュアルのこと。省エネ法により、すべての事業者は経済産業大臣が交付する「判断基準」に基づき「管理標準」を定め、これによりエネルギーの合理化に努めることが義務付けられています。「管理標準」は、エネルギー管理を行う指針となるものであり、省エネルギーのために必要な重要な基準です。

公開 隠し事なく運用します

- ・お客様とともに管理標準を作成します。
- ・一緒に作り上げた管理標準をAIユニットが実行します。

低コスト 既存設備を最大限に活用します

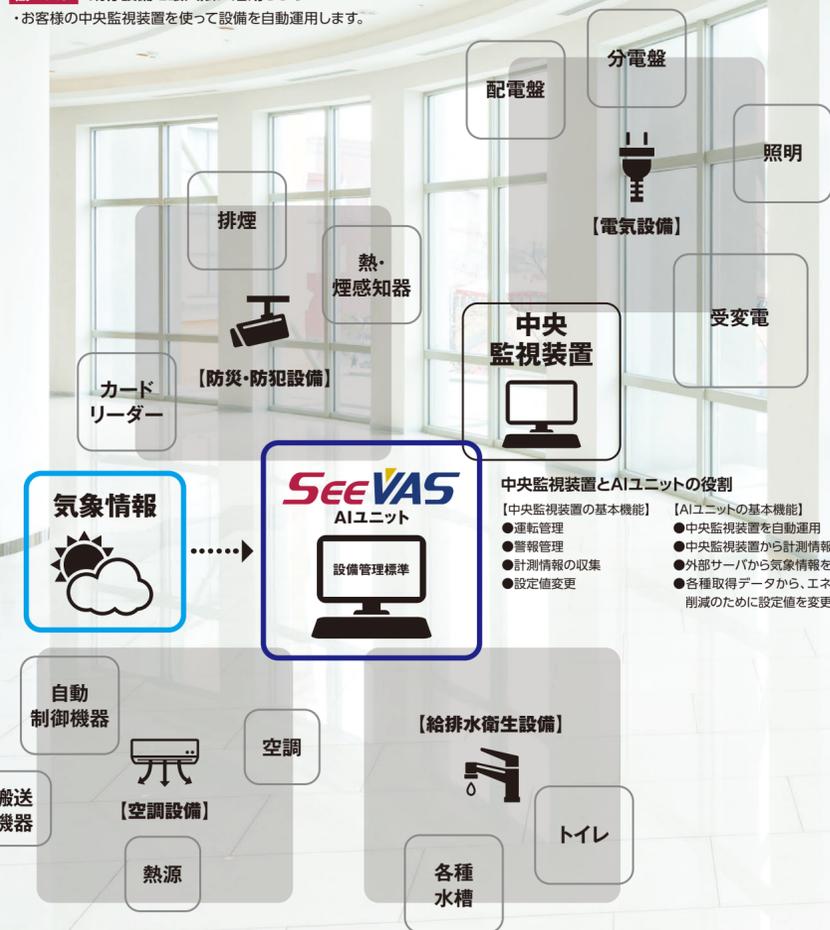
- ・お客様の中央監視装置を使って設備を自動運用します。

支援 計装エキスパートとAIユニットがサポートします

- ・24時間365日、AIユニットがビル管理業務を支援します。
- ・性能劣化診断により適切な設備改修時期を把握できます。
- ・官公庁への提出資料にデータを活用することもできます。
- ・新たなエネルギー削減提案から施工まで一貫して行います。

イメージアップ CSR活動として広報できます

- ・出力されるグラフで簡単にエネルギー削減効果を評価できます。
- ・地球温暖化対策への継続的な取り組みをアピールできます。



中央監視装置とAIユニットの役割

- 【中央監視装置の基本機能】
- 運転管理
 - 警報管理
 - 計測情報の収集
 - 設定値変更
- 【AIユニットの基本機能】
- 中央監視装置を自動運用
 - 中央監視装置から計測情報を収集
 - 外部サーバから気象情報を収集
 - 各種取得データから、エネルギー削減のために設定値を変更

なぜ20%もの削減が継続できるのか……シーバスサービスならではのスパイラルUP効果

シーバスの最大の特徴は、計装エキスパートとAIユニットがサービスの両輪となっていることです。導入時の管理標準の作成から、各種情報の分析と運用改善の立案などを計装エキスパートが担当。AIユニットがそのプランを反映したエネルギー管理を確実に実行し続けることで、計画→実行→点検→評価→改善を繰り返す「PDCAサイクル」が形成され、スパイラルUP的に効果を上げていきます。



継続的なサポートにより着実な削減を実現できます



- ご提案から施工までワンストップでエネルギー削減をバックアップ
- 自動制御設備改善工事
 - インバータの導入
 - 制御機器の増設
 - 機械設備改善工事
 - 高効率ポンプの導入
 - 熱源設備の改善工事
 - 電気設備改善工事
 - 点灯回路の細分化
 - トランス容量見直しと高効率トランス導入